

杭基礎の設計・施工に関するWEB講習会のご案内

日本道路協会では、昭和61年1月に「橋、高架の道路等の技術基準」（道路橋示方書）を補うものとして「杭基礎設計便覧」を発刊し、平成4年10月に「杭基礎施工便覧」を発刊しました。平成4年10月に「杭基礎設計便覧」を改訂し、平成19年1月、平成27年3月に両便覧を改訂しましたが、その後の道路橋示方書の改定、杭基礎の設計・製作・施工・維持管理に関する技術の進展、技術的知見の蓄積を踏まえて両便覧の内容を見直し、令和2年9月に改訂版を刊行する運びとなりました。

今回の便覧の改訂では、平成29年7月改定の限界状態設計法や部分係数法が導入された道路橋示方書に対応し、実務者の便を図るため、特殊な条件でなければ、道路橋示方書が求める性能を満足し、かつ、合理的と考えられる設計・施工の方法や考え方についてとりまとめるとともに、設計・施工の実務一般において、所要の性能を有する道路橋とするための技術的注意事項等についても示しています。

今回、道路橋の設計・製作・施工・維持管理に携わる技術者に向けて、「杭基礎設計便覧」「杭基礎施工便覧」の内容をより深く理解していただくためのWEB講習会を実施することといたしました。会員はじめ多数の方々にご参加くださるようご案内申し上げます。

記

参加申し込みについて

お申し込みはこちらからお願いいたします。

<https://www.japan-road-association.jp/Events/>



申し込み期間：令和3年2月1日～3月31日まで

視聴期間：令和3年2月1日～5月31日までの期間限定のオンデマンドの映像配信形式で行います。

お申し込み頂いた方には、**専用ページ**にログインする際に必要となる**ユーザーID**と**パスワード**を配付いたします。

専用ページにログインの上、講習会映像をご覧ください。

講習プログラム

- ・杭基礎の設計について
- ・杭基礎の施工について

視聴について

講習会動画視聴 日本道路協会 会 員：1,000円
非会員：2,000円

CPDについて

本講習会は土木学会のCPD認定プログラム（申請中）です。
CPDの取得のための受講証明書が必要な方は、「申請書・受講証明書」に所要事項を記載して、日本道路協会（ishikawa@road.or.jp）へ送信してください。受講証明として返信させていただきます。建設系CPD協議会加盟団体CPDシステム利用者の方は各団体のルールに沿って、CPD単位の申請をお願い致します。

※講習会は、「杭基礎設計便覧」、「杭基礎施工便覧」（令和2年9月発行）に沿ったスライドにて説明を行いますので、受講にあたっては、これらの図書を別途ご用意下さい。

参加費請求書は受付完了メールに添付されますので、必要に応じ印刷してご利用ください。なお、お振込みにあたりましては、請求書に印刷されている受付番号を書き添えていただけますようお願いいたします。